



こまえをこたげる

こまえなNEWS

Vol.11

2018年02月10日

発行号

発行:責任編集
狛江市岩戸北3-18-8-701
狛江で分かりやすい
政治を伝える会



能

2月11日

エコルマホール



撮影協力
狛江 伊豆美神社



こまえをもっと、もっとツナゲテいきたい!



突然ですが、「こまつなNEWS」は、「水引」でいうあわじ結びのような存在でありたいと思っています。いきなり禅問答のようで恐縮ですが、そもそも「水引」とは、両端を持って引っ張ると更に固く結ばれる縁起もの。つまりは市民の方が、近所に住んでいる市民の方を知っていただき、その紐と紐がゆるくても結びついていただき、**いい感じにこまえを盛り上げていきっかけとなっていく**。なんか想像しただけでも楽しいと思います。こまつなNEWSは、そんなゆるい結びつきで、市民の方々をツナゲテいくお手伝いが出来ればうれしいなあ、そんなことを考えております。

そこで、今号から不定期ですが「こまえをつなげるインタビュー」と題し、狛江をフィールドにいろいろな活動をされている市民プレイヤーの方々をご紹介します。紙幅の関係で多くは語れませんが、少しでもそうした方々の活動に関心を持っていただき、催し物やボランティア等で、「ゆる〜くツナガッテ」いただければ、こまえの未来も大変明るいものになっていくと思います。

第一回は、なんと、あのエコルマホールに「能舞台」を設えて、「ワンコインで楽しめる能イベント」(2月11日曜日10時~17時まで)を企画された市内在住・能楽師の中村昌弘さんに突撃、イベントにける意気込みを伺いました。



こまえをつなげる
インタビュー

中村昌弘 氏(能楽師 シテ方金春流)

狛江市在住。都立戸山高校、中央大学法学部法律学科。音楽の街エコルマ企画委員。狛江青年会議所第37代理事長。現在、狛江市を中心に能楽普及の活動のため「狛江能楽普及会」を発足し活動中。



朝から夕方まで、エコルマホール全体をワンコイン(中学生以下は、無料)で楽しめる

能楽界としては、たぶん前代未聞のイベントだと自負しています!!

——今回の企画を総合プロデュースなさった、その思いをお聞かせください。

●中村 能を良くご覧になる方にも、また能は全く初めてという方にも楽しんでいただけるように企画いたしました。朝から夕方まで、ホールの施設をすべて使って、それもワンコイン500円(中学生以下は無料!)、内容も能楽界としてはたぶん前代未聞のイベントだと自負しています!なんといってもエコルマホールに本格的な能舞台を組み、実際に舞台上に上がっていただき、能楽師の指導の下、舞台上の視線を体験するというような機会は、今後、二度と出来ない!というくらいの企画に仕上げております。

——それでは、当日のエコルマホールでのプログラムを教えてください。

●中村 まずは、本番当日に向けてゼロから5回のお稽古をされた方が、謡、笛、小鼓の発表をしたり、アマチュアの皆さんのミニ発表会があります。フィナーレには能装束の着付け実演、曲目解説のあと、金春流宗家憲和師に素謡「翁」をお願いし、更には解説付きの半能「是界」を上演、私、中村昌弘がシテ(謡と演技)をさせていただきます。

——ホール以外でも、趣向を凝らした様々な催しがあると伺いました。

●中村 ホールと同じフロアにあるリハーサル室では楽器体験として、狛江能楽普及会で一緒に活動をしている栗林さんと鳥山さんに笛と小鼓の体験指導をしていただきます。また、ホールから2階上の展示・多目的室では、狛江在住の面打師、辻高毅氏の能面の展示のほか、能×文学、能×美術、能×身体と3つのテーマで講演やワークショップを行います。能は観たこと、やったことはないけど文学、美術、身体の使い方には興味がある、という方にはオススメです。

——能楽を広く市民の方に普及していただく、良い機会になりそうですね。

●中村 私は、このイベントで幅広く狛江市民、老若男女の方々に能の素晴らしさを体験いただきたいと思います。お子様連れや家族連れの方へは、ロビーで能楽師が説明しながら、能面や能装束、袴(かみしも)の体験ができるほか、長刀を構えていただきます。更には「なりきり撮影コーナー」もあります。ミニ舞台では能楽囃子や能装束の部分着付け体験など当日発表のミニ企画も用意しています。また、話題のコミック「能面女子の花子さん」とのコラボレーション企画や豪華景品(?)が当たる抽選会もありますので、盛り沢山で絶対に損をさせない内容です!

——それは楽しみです。それでは最後に、能の魅力を「一言」で教えてください。

●中村 能は「引き算の芸術」と言われます。例えば歌舞伎のような豪華な舞台装置も存在せず、舞台に常時あるのは松を描いた「鏡板(かがみいた)」だけになります。半面、シテが持つ扇等は小道具とはいえないほど贅を尽くしたものです。不要なものは一切省いて、シテの謡や舞に集中していただき、いわば能は観る方の想像力に委ねていただく芸術だからこそ、古くから日本人に親しまれてきたのだと思います。今回のエコルマでのイベントは、そうした能の魅力や奥深さに触れていただく良い機会ですので、ぜひご家族連れ等でお越しください。お待ちしております。(了)

ふらっとエコルマ、オープンハウス vol.8

遊べる、学べる“能図鑑”

エコルマホールに気軽に、色々なジャンルにふれていただくこと、というオープンハウス。8回目となった今回のテーマは「能」です。能(能楽)は現存する世界最古の舞台芸術で、ユネスコの無形文化遺産にも登録されています。

エコルマで、ホールに組み立てた本格的な能舞台での発表や上演のほか、能面や能装束の着付け、実際に舞台上に上がっていただき、能楽師の指導の下、舞台上の視線を体験するというような機会は、今後、二度と出来ない!というくらいの企画に仕上げております。

2月11日(日) 10:00~17:00
狛江 エコルマホール

ワンコインで1日楽しめる! 入場料 ¥500

中学生以下は無料

主催: 一般財団法人 狛江市文化振興事業部、http://ecorma-hall.jp @ecormaHall
協力: 狛江能楽普及会、読書社ITAN 編集部

お申込み・お問い合わせ エコルマホール 03(3430)4106

お問い合わせはエコルマホールまで

今回のインタビュー企画、如何でしたでしょうか?
こまつなNEWSは、これからもより良い「水引」となれるように「こまえをつなげて」まいります。

